

# ～日常をほんのり贅沢に～ 暮らしに寄り添う“うつわ”

つぶちゃん、都内のうつわ屋さんで素敵なお皿見つけちゃった！なんと、三郷の陶芸家さんの作品だった。運命でしょう♪今日はその陶芸家、秋谷茂郎（あきやしげお）さんのアトリエにお邪魔しようよ。

秋谷さんは、都内を中心にセレクトショップやギャラリーでその作品が扱われる人気陶芸家。その工房が、番匠免にある「アトリエ MORO」です。中に並ぶ作品は、表情は違うのにどれも優しい雰囲気。秋谷さんと話して納得。やっぱり作品には人柄が表われるね。



小さい頃から自然や生きものが好きで、動物園の飼育係に憧れていたという秋谷さん。手を使って直に自然に觸りたいと、高校生の時に陶芸の道へ進むことを決意。美術大学の陶芸科で学んだ後、陶芸家の中山穰氏に師事して修行を積んだそう。

穏やかに、やわらかく、しっとりした雰囲気が持ち味の秋谷さんの作品だけれど、そのルーツには、三郷の田園風景の中で慣れ親しんだ自然があるんだね。

中に並ぶ作品は、表情は違うのにどれも優しい雰囲気。

秋谷さんと話して納得。やっぱり作品には人柄が表われるね。



「自己表現で斬新な作品を作るというより、自然と素材に寄り添って日常の中で心地よく使えるものを作りたいんです」と語る秋谷さん。

作品から、身近な自然への愛が良く伝わってくるね。



三郷市番匠免 1-289

048-952-6221

9:00~18:00

不定休

代表作の「青彩」シリーズは、“うつわに空を盛る”がコンセプト。宵の入り頃のような深い青が印象的で、静かな中に「風」の動きを感じる。



深い藍色が雲に混じり合うみたいだね

その獨特な色の表現が評価されて、2015年からはスイスのウェブストアでの扱いも始まったそう。三郷の自然を愛する秋谷さんの作品が世界でも認められるって、すごく嬉しい！！

「音楽で例えるならバラードのような作品を作っていくたい。」という言葉通り、その作品は、手触りや口当たりが優しく、素材を感じて温かい気持ちにしてくれる。

一度盛りつければ、料理を引き立ててくれるから不思議だね。

暮らしに寄り添う秋谷さんのうつわで、日常にも幸せを盛りつけよう♪



「うつわ楓」他、セレクトショップで販売中。

その他の取扱店や、ギャラリー情報は「アトリエ MORO」へお問い合わせください。